

自立支援協議会アンケート結果（自由記述分）

【問2】参加していない理由

- ・ 他の職員が参加している 施設代表者が参加している
- ・ 参加して良いものなのか分からない
- ・ 参加する機会がなかった 関わりがなかった
- ・ 参加資格等、どんな内容や展開がされているかごく一部のみにしか伝わっていない
- ・ どうして参加していいのかわからない
- ・ メンバーになっていない

【問3】どんな内容なら参加したいか

- ・ 参加できる対象の拡大、そのための勉強会の実施（現場の新人～中堅職員は実際に何が行われているかわからない人が多いので）
- ・ 施設入所から地域生活への移行の具体的なノウハウ
- ・ 毎月の定例会。施設長クラスの集まりだけでなく、若手スタッフも参加し、困難ケースを考えることで若手が育つ

【問4】困難ケースの内容

- ・ 病状が不安定で家族の支援がほとんどなく、経済的にも困難なケース（生活保護が受給できない）
- ・ 障害当事者が両親の介護をするケース
- ・ 家族に対してのサポートがかなり必要なケース
- ・ 両親が高齢化し認知症や疾病により介護が必要となった場合、家族全体を支援する機関又はキーパーソンになる人がいないケース
- ・ 日常生活全てにおいて支援が必要だが、要支援でヘルパー支援を受けている母親の介護しか受け入れないため、母親の負担が大きい
- ・ 母が病弱・高齢な母子家庭（近い将来、ケース調整が必要になると考えられる）
- ・ 重度の障害のため外出までにこだわりが強く、家族共々、支援内容や対応に困っている
- ・ 自閉症で対人関係が原因でパニックや自傷行為を起こすケース
- ・ 重度の自閉症の利用者で他害や器物破損があるケース
- ・ 他児童への暴行や窃盗行為があり、母親・学校共に対処に苦慮している情緒不安定の自閉症児
- ・ 引きこもり、暴力を振るうケース
- ・ 知的障害者で受け入れ先がなく、家から出てこないケース
- ・ 会社実習につまずき、行き場もない人のケース
- ・ ゴミの山で生活。身障、一人暮らし、お金の使い方荒く、借金あり
- ・ ろうと精神の重複障害を持つ人の受け皿がない
- ・ 進行性難病のためサービス内容や支給量の不足等、親も困っているがどこにどう相談していいのかわからない（サービス事業所のみ関わりのため孤立している）
- ・ 複数の入所施設でたらい回し状態で短期入所を続けているケース

- ・ ホーム利用者や精神科長期入院中の方のその後の体制
- ・ 65歳になり自立支援から介護保険へ移行する際、サービス量が制限されるため本人の同意が得られない
- ・ ヘルパーを選び好みするケース
- ・ サービスを受けるのが当たり前という考え方のため、エンパワメントを高める方策を立てることができない

【問8】 現行制度、サービスに関する評価

- ・ 障害者のニーズを満たすことが出来ていない
- ・ 本当のニーズをつかみきれていない
- ・ 利用できるサービスが周知されていない
- ・ 支給量決定方法を検討してもらいたい（自立支援の支給量は本人の申告により増えるが介護保険に移行したためサービス量が減ることがある）
- ・ 長時間のサービス利用がかえって自立を妨げている場合があると思われる
- ・ サービスが必要な利用者に時間数が足りない
- ・ 不必要な利用者が沢山時間数を持って、無理に使っていることがある（移動支援）
- ・ 障害児の親と子が学び合いながら成長していく過程をヘルパー等の社会資源の参入で、奪ってしまったような感じを受ける
- ・ 社会資源が不足している
- ・ 社会資源を支える財源の不十分さ、人材不足、ネットワークの弱さ
- ・ 社会が障害福祉についての理解が欠如している 情報提供が必要
- ・ 子どもの頃は両親に守られているが、大きくなると受け入れ事業所が少ない
- ・ 住む地域によって福祉サービスの格差が大きい
- ・ 地域差が大きい（自治体、民間事業所共にやる気のある所があるかどうかによって左右される）
- ・ 使えるサービス・使えないサービスが利用者のニーズよりも予算からの逆算で制限しているのではないか思えない
- ・ 問題点から継ぎ接ぎでフォローしているが、抜本的な解決に至らず（特にホームの家賃補助、土日のサービス）
- ・ 本来必要とされる支援と窓口で申請する内容と違う
- ・ 事業所によってサービスの質等の格差が大きい
- ・ 各ライフステージを担う支援機関の連携の実現が足りない
- ・ 職場定着の制度を手厚くしてもらいたい
- ・ 報酬単価が安いので、従業員の給料が安くなってしまう点
- ・ ヘルパーの給与保障を充実さすべき
- ・ 就労移行の単価はもっと高くても良いと感じる
- ・ 事務の煩雑さ
- ・ 実績払いは心身に課題のある人も利用者に多いため、経営が安定しない
- ・ 各サービスによって実績を上げて評価されにくい

- ・ 施設利用者と在宅利用者のサービス内容の違い
- ・ サービス利用の規制
- ・ 上限月額を下げすぎた
- ・ 制度、サービスで補えない支援の必要な方が多い

【問9】社会資源について（不足している内容）

- ・ 事業所が少ない
- ・ ヘルパー事業所
- ・ 支援者の不足（ヘルパー）
- ・ 支援者の数（居宅介護でのサービスを担う人材・介護を担う人材）
- ・ 移動支援の事業所の数が圧倒的に不足している
- ・ グループホーム
- ・ 土・日・祝日など休日の居場所
- ・ 作業所型地域活動支援センター
- ・ 短期入所
- ・ 施設の数
- ・ 余暇分野
- ・ 余暇で利用する施設が少ない
- ・ いつでも出かけられる場所（デイやたまり場など）
- ・ 身近に相談できる機関（できれば24時間対応、緊急対応）
- ・ 自分で窓口に行ける人は充分足りているが、行けない人は不足している
- ・ ろう重複又はろう者の特性を理解し（心の病を持っている人も含めて）支援できる場が少ない
- ・ 障害分野にも介護保険のようなケアマネ制度が必要
- ・ 単身世帯や家族が安心して暮らせる住居
- ・ 多過ぎるものと少な過ぎるものがある（少ないものはそのサービスで事業所の運営ができない）
- ・ 質の良い一般就労支援サービスが不足（就業・生活支援センターの相談、職業センターの準備支援は数ヶ月待ち。職場定着のサービス・報酬が足りない）
- ・ 家庭の協力が得られない場合の通所利用者の生活技能・生活習慣の改善を支援するサービスの充実
- ・ 交通の便が悪い 車椅子の人等、障害を持った人が気軽に利用できるトイレが少ない
- ・ 公共施設のエレベーターやトイレなど不便さを感じる
- ・ 一般の人と共存できる（表示が分かりやすい等）社会資源

【問10】守山区は障害児者が元気に暮らせる地域だと思うか

- ・ 各種事業所が点在しているが、ネットワークは広がりつつある
- ・ 児童デイや自立訓練、地域活動支援はがんばって活動していると思う
- ・ 地域としてみると施設も幾つかあり、自宅で生活している障害児者にもよく出会う
- ・ 他市町村、区よりは努力していると思う

- ・ 交通機関、都会性と自然を有した環境
- ・ 行政主導の催しはあるが、障害を持った方が地域に必要とされ、主体的に参加できる場が少ない
- ・ 入所施設を中心に、ケアホームや作業所等が近くにあり、支援者がしっかりしている場合はいいが、地域に点在し孤立している人が大勢いる。そういう人を把握している人がいるともっと暮らしやすいと思う（定期的な訪問や電話など）
- ・ 社会資源はまだ不足しているし、ネットワークもまだまだ不十分。協議会の活動も見えにくく、この先のビジョンも持てない。しかし、そのような状況であっても職員は一人ひとり頑張っていると思う
- ・ 福祉まつり等、地域との接点になるイベントがある反面、全体的な社会資源の不足
- ・ ネットワークについては不十分
- ・ ボランティアや福祉に携わる人にとっては興味・関心があり、日頃から気にかけているだろうが、一般的にはまだまだ関心やアピールする面がないと思う
- ・ 他区に比べると移動が不便なので、行動しにくい面がある
- ・ 安心・安全を考えるといつもリスク、事故がないようにと考えている
- ・ まだ発展途上であると感じる。地域理解はまだそれほど高くなく、活動者の活発さ、の活動はまだ乏しいように思う
- ・ 社会資源はあるが、それを利用する人が少ない。また、知らない人が多いと思う。積極的に動くことが少ないよう
- ・ 他市町村への利用依頼が多々見受けられる。資源の活用がされていないのでは？

【問 11】協議会に対する意見・要望

- ・ 障害者を在宅支援させて頂くにあたり、制度の事、他機関との連携など実際の事例を基に障害福祉について勉強できる機会があるといいと思う。
- ・ 協議会のMLが少なく、活動が全く見えないです。地域生活支援センターと自立支援協議会の役割に重なるところがあって、上手く自分の中でも整理しきれない
- ・ 相談業務や一部の業務に関わっている職員だけではなく、新人～中堅など知識も経験もまだまだな職員に対しても、これからの展開につなげられるような会を開いて欲しい。職員の悩みをぶつけられる様な窓口や機会があって欲しい。
- ・ 自立に向けてのステップアップのためには、各事業者間の連携が不可欠。まだまだ障壁は大きいですが、会を契機にその流れが強まればと思っている
- ・ 出席する事業所が限られている。公的な財源の必要性、中核をなすような形、サービスの支給決定に対して意見を述べるができるような協議会
- ・ 専門部会、定例会を活発にしてほしい。